

# 各家庭で災害の備えを！

北小野地区区長会からのお知らせ

北小野地区で巨大地震が発生した場合、想定される最大震度や被害をご存知でしょうか？

塩尻市防災アセスメント調査報告書によると、糸魚川・静岡構造線断層帯(全体)で地震が発生した場合、北小野地区では最大震度6弱の揺れにより、人的被害は死者2人、負傷者42人、建物被害は旧耐震基準(1981.5.31 以前建築)の建物を主として全壊25棟、半壊196棟、道路は一部で不通となるほか、ほぼ全域で断水と停電が発生すると想定されています。

各家庭では、建物の耐震化、家具の転倒防止対策のほか、最低3日分の防災備蓄品の準備が必要です。

北小野地区区長会では、防災備蓄品として、何をどれだけ準備すれば良いのかを、各家庭でご確認いただくことを目的として、下表のとおり大人一人あたりに必要な3日分の防災備蓄品リストを作成しました。

自助、共助による北小野地区の防災力向上のため、各家庭において、災害の備えをお願いします。

## 大人一人あたりに必要な3日分の防災備蓄品リスト

品目	目安量	補足事項等
食料	9食	1日あたり3食、主食と主菜を準備。 主食は、アルファ米、パックご飯、乾麺等 主菜は、缶詰、レトルト食品等 上記のほか、栄養補助食品、調味料、お菓子、嗜好品等 ※消費期限切防止のため、ローリングストックを推奨します。
水	9ℓ	1日あたり3リットル。飲用、調理用として準備。 長期保存が可能な保存水を推奨します。
カセットコンロ	1台	簡単な調理等に使用します。マッチ・ライターも準備。
カセットボンベ	3本	
災害用トイレ	15セット	1日あたり5回の排泄。 簡易トイレ本体、汚物袋、凝固剤がセットになったものを準備。
トイレットペーパー	3ロール	排泄時はもちろん、ティッシュペーパーの代用として準備。
ウェットティッシュ	1袋	身体の清潔保持のため準備。
食品ラップ	1本	用途多彩のため準備。 例:食器の汚れ防止(節水)、スポンジの代用、ゴミの臭気対策等。
薬	各1箱	持病薬、常備薬(解熱鎮痛剤、総合感冒薬など)
防寒用品	1組	寝袋、防寒着、毛布、保温シート、使い捨てカイロ等を準備。
モバイルバッテリー	1台	携帯電話充電等のため準備。
携帯ラジオ	1台	
懐中電灯	1台	
乾電池	10本	携帯ラジオや懐中電灯等の予備電池として準備。

上表以外に、必要に応じて生理用品、粉ミルク、哺乳瓶、離乳食、オムツ、お尻拭きなどの準備をお願いします。

また、保存可能な飲食物や日用品は、使った分だけ買い足す備蓄の方法「ローリングストック」を、お風呂の残り湯は、掃除や洗濯などの生活用水として利用可能なため、すぐに捨てない習慣化をお願いします。

なお、避難所等に避難する場合は、非常時持出品として、通帳、印鑑、現金、マイナンバーカード、携帯電話、眼鏡、入れ歯、補聴器等の準備が必要です。

